

かみのやま

市議会だより

第 229 号 令和 6 年 5 月 8 日発行

— 3 月定例会 —



タイミングをはかって…、
「いまだっ！」

上山幼稚園・アイキッズの遊びの時間。先生がなわとびの準備を始めるとみんな集まって列をつくりました。むずかしい大なわとびに挑戦です。

タイミングをはかって…、「いまだっ！」
みんな上手にとべたかな。

題字：上山幼稚園・アイキッズ

おひさま組 村上 晴さん

審議日程

2月29日(木)	本会議 〔会期日程の決定、施政方針の開陳、市長提出議案の提案理由説明、特別委員会（予算）の設置、議案・請願の付託等〕
	予算特別委員会 〔令和5年度補正予算の審査〕
3月5日(火)	本会議 〔一般質問、補正予算の採決〕
6日(水) 7日(木) 8日(金)	予算特別委員会 〔令和6年度当初予算の審査〕
11日(月) 12日(火)	常任委員会 〔付託議案・請願の審査〕
19日(火)	本会議 〔各委員長の審査結果報告、市長提出議案の提案理由説明（追加議案）、議会提出議案の提案理由説明（追加議案）、採決〕

第539回定例会は、2月29日から3月19日までの会期で開かれました。

2月29日の本会議では、山本市長から市政方針の開陳があり、引き続き補正予算を含む議案29件、請願2件が上程され、総括質疑の後、各委員会に付託したほか、人事案2件に同意するとともに、国民保護計画の変更について報告を受けました。

5日の本会議は、3人の議員が一般質問を行い、市長に所信を質しました。その後、補正予算6件の審査結果について、予算特別委員長から報告があり、採決の結果、

全議案を原案のとおり可決しました。

最終日の本会議では、付託議案の審査結果について、各委員長から報告の後、討論を行い、採決の結果、市長提出の全議案を原案のとおり可決しました。

最後に、追加議案として市長提出の議案1件と議会提出の議案2件を原案のとおり可決し、閉会しました。



審議された議案とその結果

第539回定例会市長提出議案

※は起立採決となりました。14ページの議案等の賛否一覧表を参照下さい。

議案番号	件名	結果	参照
議第2号	令和5年度上山市一般会計補正予算（第8号）	原案可決	13ページ
議第3号	令和5年度上山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	13ページ
議第4号	令和5年度上山市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	13ページ
議第5号	令和5年度上山市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	13ページ
議第6号	令和5年度上山市産業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	13ページ
議第7号	令和5年度上山市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	13ページ
議第8号	令和6年度上山市一般会計予算	※原案可決	9ページ
議第9号	令和6年度上山市国民健康保険特別会計予算	原案可決	9ページ
議第10号	令和6年度上山市介護保険特別会計予算	原案可決	9ページ
議第11号	令和6年度上山市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	9ページ
議第12号	令和6年度上山市産業団地整備事業特別会計予算	原案可決	9ページ

議 第 1 3 号	令和 6 年度上山市水道事業会計予算	原案可決	9ページ
議 第 1 4 号	令和 6 年度上山市下水道事業会計予算	原案可決	9ページ
議 第 1 5 号	上山市監査委員条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	7ページ
議 第 1 6 号	上山市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	7ページ
議 第 1 7 号	上山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び上山市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	7ページ
議 第 1 8 号	上山市長寿社会福祉基金条例を廃止する条例の制定について	原案可決	8ページ
議 第 1 9 号	上山市ふるさと水と土保全対策基金条例を廃止する条例の制定について	原案可決	8ページ
議 第 2 0 号	上山市ふるさと文化基金条例を廃止する条例の制定について	原案可決	7ページ
議 第 2 1 号	かみのやま教育ゆめ基金条例の制定について	原案可決	7ページ
議 第 2 2 号	上山市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	7ページ
議 第 2 3 号	上山市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	8ページ
議 第 2 4 号	上山市犯罪被害者等支援条例の制定について	原案可決	8ページ
議 第 2 5 号	上山市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	8ページ
議 第 2 6 号	上山市水道事業の設置等に関する条例及び上山市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	8ページ
議 第 2 7 号	上山市水道給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	8ページ
議 第 2 8 号	上山市体育施設条例及び上山市体育施設等使用料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	7ページ
議 第 2 9 号	第 8 次上山市振興計画基本構想について	原案可決	7ページ
議 第 3 0 号	市道路線の廃止及び認定について	原案可決	8ページ
議 第 3 1 号	財産の取得について<追加議案>	原案可決	13ページ
同 意 第 1 号	上山市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意	6ページ
同 意 第 2 号	上山市農業委員会委員の選任について	同 意	6ページ
報 告 第 1 号	上山市国民保護計画の変更について 〔国の国民保護に関する基本指針及び山形県国民保護計画が変更されたことを踏まえ、本市の計画の変更を行うものです。〕		

■ 議会提出議案

議 案 番 号	件 名	結 果	参 照
議会案第 1 号	上山市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について <追加議案>	原案可決	13ページ
議会案第 2 号	上山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について <追加議案>	原案可決	13ページ

■ 第538回臨時会市長提出議案

議 案 番 号	件 名	結 果	参 照
議 第 1 号	令和 5 年度上山市一般会計補正予算（第 7 号）	原案可決	13 ページ

市政に対する一般質問



一般質問の動画はこちらのQRコードからご覧いただけます



長 澤 長右衛門 議員

気候変動を考慮し「つや姫」の作付け拡大を

令和5年は気候変動に伴い、高温・少雨となりました。さらに10月には、強風で県産ブランド米「つや姫」の品質低下と収入減少とで稲作農家には、厳しい年となりました。本市における「つや姫」は、高評価を得ておりますが、地域によっては「つや姫」作付けの認可を得られず、農業者から不満の声があり、作付けを求める要望も出ています。そこで、「つや姫」作付け地域の拡大を市から県や関係機関に働きかける必要があると考えますが、市長の見解を伺います。

市長 気候変動を考慮した県産ブランド米「つや姫」の作付け拡大については、地球温暖化などの影響により栽培適地の変化が生じ、品質低下が危惧されるなか、栽培適地マップの見直し等について、機会を捉えて県に働きかけてまいります。

森林環境譲与税を活用して森林整備の促進を

本市では、民有林の多くが放置状態であることから、市森林整備計画に沿って民有林整備を促進すべきと考えます。そこで、令和6年度から1人あたり10000円を負担する森林環境税を財源とした森林環境譲与税を活用し、森林整備の促進を図るべきと考えますが、市長の見解を伺います。

市長 本市では森林経営管理法に必要な措置を講ずるため、上山市森林経営管理制度実施方針を令和4年度に策定しました。実施方針に基づき、令和5年度から令和17年度までの期間において、市内全域の森林経営状態を把握しながら、対象森林を定め、森林環境譲与税を財源とした森林整備を計画的に進めてまいります。



県産ブランド米「つや姫」

下大湯の建替えに対する支援



枝 松 直 樹 議員

かの沢庵禅師も入浴された下大湯の開湯は、江戸幕府が開かれて間もない1624年で、今年でちょうど400年になります。これほど歴史のある共同浴場は地域の宝であり、なくてはならない地域資源です。今こそ上山の個性である「城下町・宿場町・温泉町」のまちづくりを強く進めるべきであり、開湯400年の機に未来に継承発展させていくことこそ、湯の町上山としてなすべきことです。

現在の下大湯は、昭和32年に大改修されたものですが、本市の温泉文化を守る観点から温泉町上山の象徴として建替えを支援すべきと考えますが、市長のご所見を伺います。

市長 共同浴場は、貴重な地域資源であると認識しています。下大湯の建替え支援策については、引き続き話し合いを重ねてまいります。

配湯管改修工事早期実施に対する支援

かみのやま温泉の配湯管は、昭和53年に完了した集中管理事業によるものであり、敷設から45年が経過し、老朽化しています。

温泉利用協同組合は会員数も減少し、自己資金の捻出が困難であり、市の大幅な支援がなければ改修できない状況です。かみのやま温泉を守るため、早期に改修工事が実施できるよう積極的に支援すべきと考えますが、市長のご所見を伺います。

市長 配湯管の状況は予断を許さないものであり、配湯管の老朽化は本市の歴史や文化、産業と多方面において影響を与える重要な課題であります。様々な手法を視野に入れながら工事を早期に実施していただけるよう協議してまいります。



開湯400年の歴史を誇る公衆浴場下大湯

市政に対する一般質問



一般質問の動画はこちらのQRコードからご覧いただけます



小松正和 議員

建築物の耐震化促進と啓発活動の充実を

過去の地震の教訓や高齢化が進む本市の状況から、命を守る地震対策を考えると、最優先は住宅の耐震化であると考えます。そこで、耐震改修に対する支援の充実及び耐震化の必要性の啓発により、住宅耐震化の促進を図るべきと考えますが、市長のご所見を伺います。

市長 住宅の耐震化促進には、所有者から耐震化の必要性を認識してもらうことが最も重要です。これまで市報やホームページでの情報提供など、耐震化の必要性を認識してもらう取組を行っていますが、今後も耐震相談会を再開するなど、啓発を続けてまいります。また、耐震診断及び改修等の補助制度を継続するとともに、低廉で信頼性のある改修工法を紹介するなど、改修事に係る費用負担を軽減する取組を進めてまいります。

景観まちづくりの学びの推進と担い手育成を

住民参加により歴史、文化に育まれた本市の景観の維持・向上を図り、魅力ある上山を実現するため、親子ワークショップなど景観まちづくり学習を充実させ、担い手育成に繋いでいくべきと考えますが、市長のご所見を伺います。

市長 良好な景観の維持・向上には、地域の方々の主体的な取組の継続による担い手の育成が重要であると考えています。引き続き、県や市内まちづくり団体と連携し、景観探検まちあるきや、市内小学校を対象とした景観出前授業を実施するなど、世代を問わず学べる機会をつくることに、地域の主体的な取組を支援すること、住民参加による景観まちづくり活動を促してまいります。



耐震診断作業の様子



より情報

近隣市町に足を運んでみてはいかがでしょうか。

中山町

（仮称）2024 柏倉九左衛門家紅花まつり

開催日 令和6年6月下旬～7月上旬（予定）
場所 中山町 重要文化財旧柏倉家住宅、町指定文化財旧柏倉惣右衛門家住宅等
内容 重要文化財旧柏倉家住宅前に咲く紅花鑑賞、黒堀沿いに点在する柏倉一族の屋敷群を会場に紅花にちなんだ企画展示や行事が開催されます。
問合せ 黒堀のまちなみ保存活用協議会（事務局 中山町教育委員会）
TEL（662）2175

山形市

薬師祭植木市

日時 令和6年5月8日（水）～5月10日（金）
午前9時～午後9時（最終日は午後8時30分まで）
場所 山形市（薬師公園付近）
内容 日本三大植木市のひとつ。約400年の歴史を誇ります。植木のほか露店も出店されます。
問合せ 薬師祭植木市実行委員会（山形商工会議所内）
TEL（622）4666

山形紅花まつり

開催日 令和6年7月13日（土）・14日（日）
場所 山形市高瀬紅花ふれあいセンター
内容 紅花のプレゼントや紅花販売・切花・摘花体験（有料）等を実施します。写真撮影会や伝統芸能の披露ほか、木工品等の売店も出店されます。
問合せ 山形紅花まつり実行委員会（高瀬紅花ふれあいセンター内）
TEL（686）3341

総括質疑

川崎 朋巳 議員

谷江 正照 議員

「学びの多様化学校」新設について

令和6年度は教育を最優先に取り組んでいく旨が施政方針に明示されており、中でも県内初の「学びの多様化学校」は重要な事業と感じます。

社会や家庭環境の様々な変化による全国的な課題として、不登校は全国的に増加傾向で、本市も同様であると認識しています。学校での学びや、集団での生活になじめず支援を要する児童生徒に対し学びの機会と環境が提供されることと思います。

新設にあたっての本市の児童生徒の現況と令和6年度の取組、併せて今後のありかたについて伺います。

市長 令和4年度の調査では、本市における1000人あたりの不登校生徒数は、全国と県の数値をいずれも上回っているため、「学びの多様化学校」の新設は、学びの機会や居場所の選択肢を増やすことにつながると考えています。

令和6年度は、本校の特徴や趣旨の周知と理解を促進するとともに、「教育支援センター」を新設し、情報提供と転入学の手続きを支援していく予定です。また、開校を予定する旧西郷第一小学校校舎の整備等を並行して進めてまいります。

新年度施政方針での施策について

人口減少や高齢化の中、市長が最優先に教育施策を掲げた理由を伺います。また、この度整備するかみのやま温泉インター産業団地への誘致を想定する企業や、この産業団地の強みについて伺います。

市長 持続可能で豊かな社会を築いていくためには、上山の未来を担う子どもたちに教育という形で投資することが重要であると考えています。多様化する子どもたち一人ひとりの可能性を引き出し、多種多様な分野で活躍できる人材を育成していくことにより、教育に力を入れていくまちとして広く認知され、結果として、子育て世代から選ばれ続ける「教育のまち 上山」につながっていくものと考えます。

かみのやま温泉インター産業団地では、主に、今後も成長が見込まれる分野や高度人材の受け皿となる企業の誘致を想定しています。また、大きな面積を必要とする企業ニーズにこたえられるよう、最大で約6ヘクタールの区画を提供できる産業用地を整備するとともに、充実した優遇制度を創設することで、本市の誘致活動における強みとしてまいります。

人事

(敬称略)

同意した人事案件

固定資産評価審査委員会委員

木村 建一 (南町)

岡村 いち子 (矢来4)

(任期 令和6年3月13日から3年間)

農業委員会委員

羽島 誠一 (藤吾)

(任期 令和6年4月1日から令和8年7月19日まで)



請願の審査結果

請願	件名	請願者	結果
	沖縄の自己決定権を尊重し沖縄県との十分な対話で基地問題の解決に臨むことを国に求める意見書に関する件 (請願第1号)	鶴岡市水沢字行司免43-13 沖縄と応答する会@山形 代表 漆山ひとみ	継続審査
願	健康保険証を廃止せず存続を求める国への意見書採択に関する件 (請願第2号)	山形市飯田西1-2-30 山形県民主医療機関連合会気付 山形県社会保障推進協議会 会長 高木紘一	継続審査

会 員 委 任 常

総務文教

南小学校のプールを市民プールの代替施設として活用

委員会では付託された議案7件及び請願1件について審査しました。

監査委員条例の一部改正

地方自治法の一部改正に伴い、引用条項の整理を行うものです。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

人事院規則の一部改正に準じ、夏季休暇の使用可能期間を現行の7月から9月までから、その期間が業務の繁忙期であることその他の業務の事情によりその期間内に休暇を使用することが困難である職員は6月から10月までに拡大するものです。

会計年度任用職員の給与等に係る関係条例の一部改正

地方自治法の一部改正等に伴い関係条例の改正を行うもので、パートタイム及びフルタイムの会計年度任用職員に勤勉手当を

支給する規定を追加するほか、育児休業をしている職員の勤勉手当の支給について会計年度任用職員を除く例外規定を削除するものです。

ふるさと文化基金条例の廃止

平成6年度に文化芸術団体が全国大会に出場する際の激励金など文化芸術の推進を図る目的で創設された基金について、平成15年度以降の財政健全化の中で、原資を取り崩し、今後は新たな造成が見込まれないことや、全国大会等への出場激励金は一般会計予算で支援を継続していることなどから廃止するものです。

かみのやま教育ゆめ基金条例の制定

今後新たに取り組む本市の特徴的な教育等に対する寄附の受け皿として基金を設置し、教育の振興及び充実を図るため活用

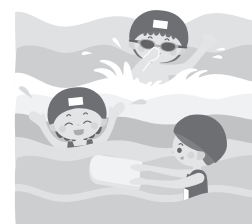
していくものです。

手数料条例の一部改正

地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴い、浮き屋根式及び浮き蓋付特定屋外タンク貯蔵所の設置許可申請の審査に係る手数料を改正するものです。

体育施設及び学校施設に係る関係条例の一部改正

昭和47年に設置された市民プールについて、老朽化が進み耐用年数等を踏まえ廃止し、学校施設を代替として活用することから関係条例の改正を行うもので、体育施設条例及び体育施設等使用料条例の両条例から市民プールに関する規定を削除し、また、市民プールの代替施設として南小学校のプールを使用することから、学校施設使用条例に、その使用料を1回につき1人中学生以下の者は100円、



その他の者は300円と定める規定を追加するものです。

以上、議案7件は原案のとおり可決しました。

『沖縄の自己決定権を尊重し沖縄県との十分な対話で基地問題の解決に臨むことを国に求める意見書に関する件』の請願は継続審査となりました。

そのほか、体育文化センターZEB化事業等の現地調査と所管する事務の調査を行いました。



南小学校ZEB化事業を調査

会 員 委 任 常 任

産業厚生

犯罪被害者等支援条例を制定

委員会では、付託された議案8件及び請願1件について審査しました。

長寿社会福祉基金条例の廃止

当該基金は、長寿社会福祉の推進に関する事業等の財源として活用されていましたが、現在は介護保険事業等により事業の推進を図っており、今後も基金を活用する予定がないことから廃止するものです。

ふるさと水と土保全対策基金条例の廃止

当該基金は、農業集落排水事業への繰出金等の財源として活用されていましたが、近年は多面的機能支払交付金事業等により事業の推進を図っており、今後も基金を活用する予定がないことから廃止するものです。

介護保険条例の一部改正

第9期介護保険事業計画期間の開始に伴い、令和6年度から令和8年度までの保険料率を定

めるもので、介護保険制度の持続可能性を確保する観点から、これまで所得に応じて9段階であった保険料率について、より高負担率の段階を新設して13段階とすることで高所得者の標準乗率を引き上げるとともに、第1段階から第3段階までの標準乗率を引き下げることで低所得者の負担軽減策を引き続き実施するものです。

犯罪被害者等支援条例の制定

本市における犯罪被害者等が安心して生活できる地域社会を形成するとともに、犯罪被害者等の権利利益を保護することを目的として、支援に関する基本理念、市、市民等、事業者の責務等を定めるものです。

道路占用料徴収条例の一部改正

道路法施行令の一部改正に伴い、引用条項を改めるとともに、各占用料を改正するほか字句等の整理を行うものです。

水道事業の設置等に関する条例及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

指定公金事務取扱者制度の創設など地方自治法の一部改正に伴い、水道事業及び下水道事業に従事する職員の賠償責任の免除に係る引用条項を改めるものです。

水道給水条例の一部改正

水道事業を所管する官庁が令和6年度より厚生労働省から国土交通省及び環境省となることに伴い、必要な改正を行うものです。

市道路線の廃止及び認定について

〈廃止〉

矢来四丁目3号線

〈認定〉

矢来四丁目3号線、石堂2号線、石堂3号線、石堂4号線、矢来四丁目10号線、矢来四丁目11号線、新湯荒町2号線、産業団地3号線、産業団地4号線



かみのやま温泉インター産業団地第2区域整備事業を調査

『健康保険証を廃止せず存続を求める国への意見書採択に関する件』の請願は継続審査となりました。

以上、議案8件は原案のとおり可決しました。

そのほか、公共下水道管路布設石堂工区工事等の現地調査と所管する事務の調査を行いました。

予算特別委員会

新年度予算

令和6年度一般会計当初予算は、対前年度比5・3%減の158億7000万円が計上されました。

新年度は第8次山市振興計画の初年度であり、教育や健康、まちづくりを軸として、市民の健康維持・増進を図るための取組や中心市街地の賑わい創出の取組など、将来にわたり市勢の発展と健全財政運営を目指す予算として提案されたものです。

主な事業

- ・市制施行70周年記念式典の開催
- ・市民のニーズを把握し、施策に活かすための市民モニター設置
- ・英語教育の充実を図るための英語教育コーディネーターの設置
- ・「待たない、行かない、書かない窓口」の実現に向けたシステムの構築
- ・生成AIの業務への利活用の推進
- ・「学びの多様化学校」開校に向けた環境整備
- ・産後ケア利用券の発行
- ・野良猫及び多頭飼育等の不適切な飼養の飼い猫の繁殖を抑制し、市民の生活環境の向上や動物愛護の意識の高揚を図るため、避妊去勢手術に要する費用に対する補助金

- ・40歳の各種がん検診の無料化
- ・かみのやま温泉駅東エリア整備に向けた用地測量調査
- ・後継者不在や後継者育成に悩む中小企業の事業承継の支援
- ・上山型温泉クアオルト事業における蔵王高原坊平新コース設置

そのほか、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、産業団地整備事業特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の6会計の予算が計上されました。なお、新年度予算は、全議案を原案のとおり可決しました。

質疑

委員会の審査の際に行われた質疑の主なものは、次のとおりです。

一般会計

委員 固定資産税が増加したが、算定基礎となる償却資産が大きく増えた要因は。

税務課長 企業の大規模設備投資が主な要因です。

委員 ふるさと納税事業で、市内体験型の返礼品の内容は。

(万円)

令和6年度予算の内訳

会計別	6年度 当初予算額	5年度 当初予算額	前年対比 (%)
一般会計	158億7,000	167億6,000	▲5.3
国民健康保険特別会計	36億9,600	34億2,200	8.0
農業集落排水事業特別会計	-	1億7,900	皆減
介護保険特別会計	41億1,000	42億2,200	▲2.7
浄化槽事業特別会計	-	1,880	皆減
後期高齢者医療特別会計	5億8,200	4億8,700	19.5
産業団地整備事業特別会計	6億800	100	60,700.0
合 計	248億6,600	250億8,980	▲0.9

水道事業会計	収益的	収入	7億5,100	7億5,800	▲0.9
		支出	7億5,000	7億4,900	0.1
	資本的	収入	1億8,000	1億1,900	51.3
		支出	4億6,400	3億8,100	21.8

下水道事業会計	収益的	収入	12億7,200	10億6,000	20.0
		支出	11億9,600	10億1,600	17.7
	資本的	収入	9億5,500	4億700	134.6
		支出	13億9,800	7億9,000	77.0

観光・ブランド推進課長 市内の宿泊感謝券を提供しており、さらなる充実を促してまいります。

委員 ふるさと納税は好況だが、企業版ふるさと納税の今後の取組は。

市政戦略課長 地域再生計画に位置付ける必要があるため、まち・ひと

・しごと創生総合戦略の策定とあわせて、検討してまいります。

委員 利便性向上のための「待たない、行かない、書かない窓口」の導入時期と内容は。

市政戦略課長 令和6年度末頃の導入を考えています。まずは市民生活

予算特別委員会



本市は今年10月に市制施行70周年を迎えます

課の業務から始めたいと考えており、機器導入後は記載台付近の申請書類等が必要になる見込みです。

委員 市制施行70周年の行事の予定は。

庶務課長 記念式典開催のほか、小中学生の代表者による意見発表などを予定しています。

委員 防災ファイルについて、ハザードマップの改定内容と周知法は。

庶務課長 浸水想定区域と土砂災害警戒区域の変更に伴うもので、内容が判明次第、該当地域への説明と周知に努めてまいります。

委員 市民モニターの選考方法と内容は。

庶務課長 公募により15人を選定し、毎年度テーマを決めてアンケートやタウンミーティングを行い、意見を市政に反映させていくものです。

委員 防犯対策費について、薬物乱用防止を家庭でも取り組むよう促すべきでは。

市民生活課長 防犯啓発は警察をはじめ関係機関と連携しながら取り組んでまいります。

委員 生成AI活用支援業務委託料の内容は。

市政戦略課長 職員が生成AIを実際利用して、業務効率化が図られる事例を見つけ、これをモデルケースとして庁内に広げていくものです。

委員 アンバサダーの2名は、どのような活動をするのか。また、経費の内訳は。

観光・ブランド推進課長 それぞれのネットワークをいかした本市のPR活動と、市民との交流活動を予定しており、それらの費用と移動費等を計上しています。

委員 シティプロモーション事業について、ファンクラブイベントの開催地と参加人数は。

観光・ブランド推進課長 東京、大

阪、名古屋のいずれかでの開催を予定しています。100名から150名程度の参加者を見込んでいます。

委員 婚活支援で成婚数の目標値達成に向けた新たな施策や事業がない理由は。

福祉課長 身近に寄り添いながら、丁寧に取り組んでいる結婚サポーターの知見を活かし、自ら企画し令和5年度から開催しているイベント等に支援をしていく考えからです。

委員 子育て支援医療費について、令和5年度と比較して予算を増額した理由は。

健康推進課長 学校内外での活動も活発化する中、コロナ感染症医療費が公費負担から自己負担になり、医療費の増加が見込まれるためです。

委員 乳幼児健診について、1カ月児健診の補助と新たに5歳児健診を実施する理由は。

子ども子育て課長 1カ月児健診は全員が受診するため負担の軽減に、5歳児健診は3歳児から就学児健診まで2年間あり、早期に身体等の発育状況を把握するため実施します。

委員 健康ポイント事業の効果は。

健康推進課長 現在1428名の参



乳幼児健診の充実で子育て支援を強化

加者がおりますが、継続率は89・4%と高く、令和2年から4年までの3年間継続した参加者は平均8万2291円の医療費削減の効果が出ていると捉えています。

委員 健康マイスターの役割は。

健康推進課長 養成講座の受講後に認定され、地域の健康づくりの応援団として健康教室のスタッフや、施設でのボランティア活動のほか、学校の登下校時の見守り等、幅広い活動を行うもので、今後も増やしていきたいと考えています。

委員 15歳までのインフルENZA予防接種の助成について、令和6年度も前年度と同程度予算計上されているが前年度の実績と周知の方策は。

健康推進課長 対象者が2362人

予算特別委員会



不妊去勢手術を受けた地域猫の例

で1回目接種者が849名、接種率35・9%ですが、助成に関しさらに周知を徹底してまいります。

委員 令和6年度でHPVワクチンキヤッチアップ接種が終了するが、周知と新たな取組は。

健康推進課長 対象者に対して安全性を説明したリーフレットを同封して個別に通知します。また、二十歳のつどいでのリーフレット配布やホームページでの周知を考えています。

委員 40歳の各種がん検診の無料化について、40歳とした理由は。

健康推進課長 がん検診のスタート年齢であり、検診の動機付け、意識行動変容を促し、受診継続につなげるためです。

委員 胃がん検診を受けやすくするため、胃内視鏡検査も選択できるようにすべきでは。

健康推進課長 個別医療機関に委託することになりますが、実施できるところが限られ、負担も増えることから現行では難しい状況にあります。

委員 市内医療機関に带状疱疹に係る受診者の実態調査は行っているか。

健康推進課長 市内の状況は、皮膚科で週1人、その他で月1人程度の受診と聞いています。

委員 猫の不妊去勢手術助成について、概要と市民への周知は。

市民生活課長 多頭飼育や野良猫の不妊去勢手術を実施しようとする場合に、申請に応じて手術費用の半額を助成するものです。5月頃からの開始を見込み、ホームページや各種会議等で周知します。

委員 やまがた緑環境税事業について、市産材活用の事業等の具体的取組は。

農林夢づくり課長 引き続き市内中学校等において、市産材を活用し、木材に触れるプログラム等を行いたいと考えています。

委員 ICTを活用した捕獲監視シ

ステム導入のねらいは。

農林夢づくり課長 罠に装置を取り付けて使用しますが、持ち運びと設置が容易であり、罠が作動するとメールで通知されるため、捕獲者の作業効率向上が図られ、有害鳥獣による農作物被害の減少が期待されます。

委員 市内事業者に対し、人件費や資材高騰に対する更なる金融面での支援が必要では。

商工課長 事業者から状況を聞き取りしながら、必要な補助制度や支援策について考えてまいります。

委員 商業活性化推進事業費の旧トキワ館跡地チャレンジショップの委託内容及び業者選定の考え方は。

商工課長 施設の運営と維持管理、中心市街地の活性化に向けたイベントの開催です。選定については今後検討してまいります。

委員 事業承継推進業務委託料について、取組内容は。

商工課長 後継者が未定である事業者が多いことから、民間サイトを活用し、事業承継のサポートを行ってまいります。

委員 観光客動態調査業務委託は、どのような調査を実施する予定か。

観光・ブランド推進課長 日本人旅行者を対象に、居住地や旅行行動、観光消費額等について、ウェビアンケートにより調査するものです。

委員 駅東エリア整備に向けたエリアマネジメント推進事業の内容は。

建設課長 駅東エリアの賑わいづくりや官民連携による維持管理体制を構築するための社会実験、子育てと仕事を両立できる環境づくりに向けた体験講座の開催等を考えています。

委員 公園設備長寿命化計画の一部改定と桜木の調査診断の内容は。

建設課長 農村公園から都市公園に移管された金生地区の3公園等について長寿命化計画を策定します。樹木診断は、都市公園の桜木約300本を2年間で実施する計画です。



満開の市民公園の桜

予算特別委員会



有蓋化された防火水槽

委員 空家等対策で、危険空家解体事業費補助金の内容と想定件数は。

建設課長 令和6年度は上限額を10万円引上げ80万円とし、解体費の40%、8件分を見込んでおります。

委員 耐震性貯水槽新設・解体工事の場所及び有蓋化の進捗状況は。

消防長 新設は皆沢1基、解体は金生・原口・細谷の3基を予定しております。有蓋化工事は2基の予定で、それを含め、有蓋化率は55・6%となります。

委員 軽救急自動車を導入されるが、重症者対策は。

消防長 高規格救急車も同時に出動し、途中で軽救急自動車から乗せ替える対応を行います。

委員 学びの多様な学校について、開設に至れば県内初となるが、本市として取り組む意義は。

教育長 開設にあたっては関係機関、関係部署と連携を図りながらこれまでの学校になじめなかった児童生徒に對し、学びの選択肢を与える重要な機会になると考えています。

委員 中川小学校2・3年生が令和6年度から複式学級になるが、児童の不安払拭のために配置するアシスタントティーチャーの配置の時期と期間は。

学校教育課長 4月1日から翌年3月31日までの期間で、長期休業期間を除いて週6時間を予定しています。

委員 読解力を特に強化する狙いは。

教育長 読解力は全ての教科や言語活動の基礎となる力で、読み解く力や知識を自分の言葉で発表できる力の養成を目指すものです。

委員 英語教育を強化していくとのことだが、その目指す目標は何か。

学校教育課長 小学校の時点で英語を嫌いにならないように学び始めるとともに、実社会において活かせる能力の育成を目指しています。

委員 教員に対する英語教育アドバ

イザー、学校での英語教育コーディネーターの役割は。

学校教育課長 前者には小中学校間の系統性や言語活動を大事にする点での指導を、後者には英語の楽しさや有用性を感じる機会の創出をしてもらいたいと考えています。

委員 新たに英語検定の受検を支援するとのことだが、その内容は。

学校教育課長 中学生を対象とし、受検料の半額を補助してまいります。

委員 南小学校プールを市民プールとして活用する場合、期間とレイアウトはどのようになるのか。

生涯学習課長 小学校の夏季休業期間を利用し開設します。体育館の入口からの入場を想定し、ロッカーなどを整備する予定です。

委員 静岡県小山町との連携による富士登山交流事業の詳細と経緯は。

生涯学習課長 災害時の相互応援協定のほか、文化連盟との交流があることから、令和6年8月に小山町が複数の自治体と行っている富士登山受け入れ事業に本市中学生12名と引率者5名で参加するものです。

委員 ツール・ド・ラ・フランス大会負担金が昨年度より増額された理



市民プールの代替施設となる南小学校プール

由は。

生涯学習課長 近年の参加者、スタッフの減少等を踏まえ、一斉スタートの大会ではなく、開催期間約2カ月の間に、市内のチェックポイントを自由に巡る内容に見直すためです。

国民健康保険特別会計

委員 著しい収入減等の場合には、一部負担金の減免制度があるが、利用の状況は。

健康推進課長 これまでに減免を実施した実績はありません。引き続き制度の周知等徹底していきたいと考えています。



予算特別委員会

補正予算（令和5年度）

委員会では、付託された議案6件について審査しました。

一般会計補正予算（第8号）

2億100万円を追加し、予算の総額を210億1000万円とするものです。

補正の主なもの

- ・ふるさと納税寄附金の返礼品等の送付に要する経費の増額
- ・国の補正予算を活用した橋梁補修設計業務委託料、道路新設工事費及び道路改良工事費の増額

国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

2億8200万円を追加し、予算の総額を37億400万円とするものです。

農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

529万円を追加し、予算の総額を1億8429万円とするものです。

介護保険特別会計補正予算（第2号）

2億円を減額し、予算の総額を40億7700万円とするものです。

産業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）

予算総額の増減はありませんが、歳入で繰入金を110万円増額し、市債を同額減額するものです。

下水道事業会計補正予算（第1号）

資本的収入及び支出の額をそれぞれ2000万円増額し、資本的収入の合計額を4億2700万円、資本的支出の合計額を8億1000万円とするとともに、繰越利益剰余金から減債積立金に充当する金額を297万6000円減額し、0円とするものです。

以上、議案6件は、原案のとおり可決しました。

質疑

委員会の審査の際に行われた質疑の主なものは、次のとおりです。

委員 商業活性化推進事業費について、チャレンジショップ整備事業が遅れている原因と完了見込は。

商工課長 物価高騰等により当初予定していた設計見直等に時間を要したためです。完了見込みは令和6年7月を予定しております。

◆◆◆◆ 追加議案 ◆◆◆◆

かみのやま温泉インター産業団地拡張整備に向け事業用地を取得

3月19日の本会議で、市長提出の議案1件と議会提出の議案2件を原案のとおり可決しました。

◆市長提出議案

財産の取得

所在地	上山市赤坂字水尻
種別	15番1 外53筆土地
数量	10万7564平方メートル
買収の目的	かみのやま温泉イ

◆議会提出議案

会議規則の一部改正

地方自治法の改正に伴い、必要な改正を行うものです。

市議会委員会条例の一部改正

地方自治法の改正に伴い、必要な改正を行うものです。

第538回臨時会が1月26日に開かれ、予算案1件を原案のとおり可決しました。

補正の主なもの

一般会計補正予算（第7号）
5億4300万円を追加し、予算の総額を208億900万円とするものです。

- ・ふるさと納税寄附金の返礼品の発送等に要する経費の増額
- ・令和6年5月、6月に実施予定のキャッシュレス決済ポイント還元事業に要する経費

第538回臨時会



討 論

令和6年度一般会計予算（議第8号）

反対 私は、令和6年度上山市一般会計予算案に対して反対の立場から討論いたします。

新年度予算の都市計画事業費に、3500万円の駅東エリア用地測量等調査業務委託料が計上されておりますが、なぜ民間業者の宅地開発に今後総額で21億3000万円もの多額の公費を投入しなくてはならないのか疑問です。

縮小が予定される現在の長清水公園は、陸橋に隣接しているので、猛暑、酷暑の中でも、公園利用者に適度な日陰や雨宿りの場所を提供できており、将来もつと利便性の高い公園になると考えます。本市が現在計画している公園は、当初計画の住宅軒数を20戸も減らすだけでなく、現在の長清水公園よりも小規模で、さらに住宅街のなかに設けようとしています。その公園は踏切にも近く安全性にも不安を感じます。今の本市は人口減少が加速する状況にあり、まちの賑わいづくりや、教育環境の整備、市民プールや温泉施設等、着手しなくてはならないことがほかにも数多くあることから、私はこのエリアに多額の公費を投入することにつながる新年度予算案に反対いたします。

賛成 令和6年度一般会計予算案は、教育・健康・まちづくりの3本を柱として編成されたもので、本市の持続的発展を目指した予算として評価できるものであり、私は賛成の立場で討論いたします。

若者や子育て世代から選ばれるまちづくりに向けた（仮称）駅東パークタウンの基本設計は、幅広い世代の参加による市民ワークショップをとおして率直な声を反映しながら策定したものです。

また、このパークタウンの魅力が高まることでその効果が駅東エリア全体に波及し、さらに駅西エリアにも好影響を与え、本市の持続的発展に寄与するとの市当局の考えに共感するものです。

概算事業費は、整備内容を精査し投資額を圧縮した上で、国からの補助金と過疎対策事業債を充てることで、市の負担を軽減する措置が講じられております。

第8次上山市振興計画は、「協創」を推進するとされており、駅東エリア整備はそつした方針に基づいた事業であると考えます。「誰もが自分ごととして活動できるような環境を創造していく」。こうした取組が本市の目指すまちづくりの将来像に繋がるものと確信しております。

議案等の賛否一覧表

この表は、議案等に対し賛否が分かれた場合に表示します。

議席番号 議員名 議案番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議長
	長澤長右衛門	尾形みち子	谷江正照	木村泰之	小松正和	高橋要市	枝松直樹	中川とみ子	佐藤昇	川口豊	守岡等	川口宏美	棚井裕一	川崎朋巳	大沢芳朋
議第8号	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	*

○…賛成（採択）

●…反対（不採択）

*…議長は採決に加わりません。

本会議等の生中継をご覧になれます

～スマートフォンでも視聴できます～

上山市議会ではインターネットを使って一般質問を含む本会議と特別委員会の会議の様子をインターネットで配信しています。

生中継や録画映像は、上山市議会のホームページから『インターネット議会中継』をクリックしてご覧ください。

【上山市議会ホームページ】 <https://www.city.kaminoyama.yamagata.jp/site/gikai>

上山市議会

検索



行政視察の報告

総務文教

令和5年10月24日(火)～26日(木)

◆視察地…東京都福生市

(人口5万6千人)

◆視察テーマ…不登校特例校分教室・不登校総合対策

福生市では、児童生徒の社会的自立に向けた支援策として、令和2年4月から分教室型不登校特例校である福生市立福生第一中学校7組が設置されました。定員は20人で、保護者からの申請によって、体験入室を行い、その後、第一中学校長との面談、入室審査会を開催し、入室の可否を決定しているとのことでした。

この学校の特色は、生徒の状況に合った独自の教育課程を編成していることです。各教科の総授業時間数を通常学級より少なく設定し、音楽や技術・家庭等の実技を多く取り入れ、生徒の興味・関心を探求する福生版プロジェクト学習とICT機器等を活用するなど様々な学習ニーズに応じる個別学習の時間を設けているとのことでありました。

教育環境は、座席を自由に変更できるような机・椅子等を整備し、個

別の学習スペースを設ける等工夫しているとのことでありました。

また、福生市立学校不登校総合対策を策定し、学校の取組として不登校を生まないための予防策と子どもの現状を改善するための支援策のほか、教育委員会が展開する対応策等を定めています。成果として、不登校児童生徒に対する必要な対応を示すことができたと同時に、個別支援カルテの作成により、関係者で情報共有を行い、きめ細やかな支援が可能となっているとのことでありました。本市でも大きな課題である不登校を未然に防ぐ対策に加え、学校以外の学びの場の選択や、学校復帰ではなく社会的自立を目指す等の対応を参考とすべきであると感じました。

◆視察地…東京都三鷹市

(人口19万人)

◆視察テーマ…コミュニティ・スクール

三鷹市は、コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育校を全市で展開しております。学校、家庭、地域がそれぞれ責任と権限を持ち、ともに子どもたちの教育にあたる学園単位の学校運営協議会としてコミュニティ・スクール委員会を設置しているとのことでありました。

委員会は、地域団体や保護者等が委員となり、広報・評価等の部会を設置し、各部会と全体会の型式で委員会を開催しているとのことでした。

各部会では、日常の授業補助、放課後の学習支援などの学習支援ボランティアによる様々な地域学校協働活動や、学園評価アンケートの結果から成果と課題を明確にして、次年度の教育活動に生かす活動も行っているとのことでありました。

また、教員は学園内の学校に所属しているため、相互乗り入れ授業や小・中学校の交流など一体感のある教育ができているとのことでした。

本市ではコミュニティ・スクールは取り組み始めたばかりであり、保護者や地域も一緒になって学校をつくっていく三鷹市の取組を参考とし、これまで以上に学校運営協議会の充実を図るべきであると感じてきました。

◆視察地…千葉県市原市

(人口27万人)

◆視察テーマ…交通空白地域対策

市原市では、交通空白地域となった地区において、地域住民が主体となり、新たな公共交通としてデマンドタクシーとコミュニティバスが運行されているとのことでありました。

市原市の交通政策の基本的な考え方は、地域、事業者、行政の協働体制であります。デマンドタクシーでは、地域住民主体の勉強会が組織され、需要調査、運行ルートの検討等を行い、実証運行、本格運行開始に至っているとのことでありました。

地域住民が課題を見つけ、住民ニーズを把握し、導入後の運行計画の作成や利用促進策の検討等に取り組み、行政は黒子として財政的支援等を行っているとのことでありました。

本市においてもデマンドタクシーを実施しており、市原市の協働体制の取組は参考とすべきであり、本市の実情に合った持続可能な地域公共交通を地域住民とともに検討し、課題解決に向けて行動をすすめていくべきであると感じてきました。



東京都三鷹市を視察

行政視察の報告

産業厚生

令和5年11月13日(月)～15日(水)

◆視察地…広島県福山市

(人口45万3千人)

◆視察テーマ…福山駅周辺デザイン計画

福山市は広島市に次ぐ人口規模の都市であり、かつては福山駅周辺に商業施設が多く集積していましたが、大型商業施設の撤退などで中心市街地の著しい衰退が問題となりました。その背景のもと、福山駅再生ビジョン、デザイン計画が策定され、駅周辺再整備事業が行われています。

この事業で特徴的なことは、従来のまちづくりの手法とは逆のプロセスで行われていることです。市民や事業者など実際にまちを使う人が考えて実験を行い、それを計画に結びつけていくという手法で、対象の区域を4つに分け、それぞれの特徴を活かした事業を行い、エリア全体の価値を高めることを目指しています。具体的には、店舗・飲食店等が集積しているエリアではリノベーションスクール等を実施し、20件以上の新事業がスタートしており、駅周辺の地価も平均12%上昇するという成

果を上げておりました。また駅前広場を再編し、ウォークアブルな空間に転換するなどの事業も実施しているとのことでありました。

本市の駅東西の整備計画においても、社会実験等を行いながら利用者の意見等を計画に反映したり、エリアの価値を高めながら投資していく考え方などが採用されておりますが、先行の福山市の取組は大変参考になると感じてきました。

◆視察地…愛媛県伊予市

(人口3万4千人)

◆視察テーマ…自転車を活用した観光振興

伊予市では、愛媛県が平成31年に「愛媛県自転車新文化推進計画」を策定したことを受け、観光面だけではなく、災害発生時の移動手段確保や中年代の運動不足の課題解決の一つとして、令和3年に「伊予市自転車を活用した観光等推進計画」を策定し様々な取組を行っております。

具体的には、サイクリングコース周辺の観光施設や飲食店等に関する情報を県内のメディアを通して発信しているほか、市内各地を自転車で巡るイベントなどの実施、また、県近隣自治体、JR四国と連携し、特定の日に自転車とともに列車に乗り込めるようにするなどJR路線の利

用促進も含めた取組も行ったこととでした。また、モデルコースやSNS映える撮影スポットの紹介のほか、公共交通機関の代替として自転車の活用も推進されていきました。本市でも自転車の大規模なイベントの開催や、観光物産協会が自転車のレンタル事業を実施しておりますが、温泉との組合せなど観光振興や市民の健康づくり等にさらに役立てられるのではないかと感じてきました。

◆視察地…広島県尾道市

(人口12万5千人)

◆視察テーマ…地域包括ケアシステムの更なる充実に向けた取組

尾道市では高齢化が進む中で、制度や分野を超えた重層的な支援、多職種間の連携等、保健と介護の一体的実施による個別的な支援に取り組むことを盛り込んだ「尾道市高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画」が令和3年度から令和5年度までの期間で策定されました。

計画では、地域包括ケアシステムの更なる充実を図り、高齢者が要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けられるよう、住まい・医療・介護・生活支援等を一体的に提供することを

目指すものであり、訪問介護等や在宅ケアの充実で寝たきりを防ぐ取組を行うとともに、地域の特性を踏まえた地域包括ケアシステムが構築されておりました。多職種連携の取組では、医師会や民生児童委員協議会など多様な分野の人材が参加する尾道市地域包括ケア連絡協議会を設置し、地域で健康的に生活できる体制が構築されておりました。

また、重層的支援体制整備事業を実施し、複数の問題を抱える人でも気軽に相談できる窓口も設置されておりました。

本市においても、高齢化が進む中で、地域の特性を踏まえた地域包括ケアシステムや重層的支援体制整備は、福祉事業を進めていく上で重要な視点であると感じてきました。



広島県福山市を視察

行政視察の報告

会派 市民クラブ

令和6年2月5日(月)～7日(水)

◆視察地…千葉県匝瑳市
(人口3万3千人)

◆視察テーマ…営農型ソーラー
シェアリングの取組

匝瑳市は稲作を中心とした農業が盛んです。また、農業収入と太陽光発電収入によって農家経営の安定化を目指す営農型ソーラーシェアリング事業の先進地で2023年に脱炭素先行地域に認定されました。

細型のソーラーパネルは幅36cm、長さ190cmで、350cmの高さの支柱の間隔は4.5mで、ブドウ棚のように作られています。パネルの下では、豆、麦、葉物野菜などが栽培されていました。日陰ができることの作物への影響は特になくのことでした。また、雪国でも導入可能ということで、魅力ある儲かる農業を展開するうえで、本市でも大いに参考にすべきと感じました。

◆視察地…東京都武蔵野市
(人口14万5千人)

◆視察テーマ…市民活動の拠点
「武蔵野プレイス」

平成23年にオープンした「武蔵野

プレイス」は、図書館、生涯学習支援、地域活動支援、青少年活動支援の4つの機能を備えた複合施設で、4つの機能が融合して、市民の知的な創造や交流が生み出されやすいよう設計された活動支援型の施設です。

市民活動団体の登録は230団体に及んでいるといえます。

行政が市民のニーズに即したサービスを提供することで市民の学習意欲が高まるとともに、その知識経験が地域のために活かされ、それが自己実現につながっていくという生涯学習活動の本来の姿を目の当たりにした思いでした。

本市でも生涯学習、市民活動の重要性について認識を新たにする必要があると感じました。

このほか、東京都豊島区地蔵通り商店街、埼玉県草加市の幼保小中連携の取組も視察しました。



埼玉県草加市を視察

会派 蔵王

令和6年1月31日(水)～2月2日(金)

◆視察地…大阪府大東市
(人口11万6千人)

◆視察テーマ…もりねきプロジェクト

大東市では、市が出資するまちづくり会社(株式会社コーミン)と連携し、市営住宅の跡地に全国で初めて官民連携による借上げ公営住宅の整備を行いました。もりねきプロジェクトは、「自分でつくったまちに住む」を開発理念とした「北条まちづくりプロジェクト」のスタートアップ事業として取り組まれ、事業の中で地域住民とワークショップを行い、意見を集約しながら進められました。

新たな市営住宅は木造2階建てで、外見は現代的で、従来のものとは一線を画しております。大東市の取組は、本市の駅東側の整備に参考になる事案であると感じてきました。

◆視察地…京都府京丹後市
(人口5万1千人)

◆視察テーマ…A-1オンデマンド交通

本市も高齢化が進み、運転免許証

返納等に伴う交通弱者が増加傾向にあります。

デマンドタクシーの運行は本市でも行っていますが、京丹後市では毎日の買い物、塾の送迎、通勤・通学・通院など2キロ以内の「ちょい乗り」的サービスでは、スマートフォンアプリを使って要請すると、A-1が約10分から15分で配車してくれます。また、A-1が相乗り利用を適切に組み合わせ運行設定を行っています。料金設定は、いくつかあり、一例として30日間定額6000円で乗り放題、家族会員は1名追加につき1000円などがあります。現在タクシース会社2社が2台のワゴン車で業務にあたっていました。

また、運転手不足などの課題もありましたが、このシステムを活用し民間事業者と連携する取組は、高齢化が進む本市においても参考になると感じてきました。



京都府京丹後市を視察

トピックス

爽やかな蔵王高原へ！

草木がなりをひそめていた冬も終わり、いよいよ新緑の季節がやってまいりました。上山市から望む蔵王連峰はとも雄大で美しく見えます。まだ残雪が残る山肌には木の芽が膨らみ、あちこちに山菜も芽吹いており、とても爽やかな季節です。

坊平と猿倉地区にまたがる蔵王坊



平アスリートヴィレッジは、スポーツ関係の団体や選手から合宿先として利用されています。コロナ禍が長く続き、利用者の少ない時期がありました。今年からは早い段階から予約が入っているそうです。特に夏場は、冷涼で過ごしやすいことから、スポーツに限らず様々な活動にも利用していただければと思います。

また、蔵王山の火口湖「お釜」は、標高千五百メートルに位置しており、その周辺は真夏でも最高気温が20℃程度と快適です。暑い夏にお勧めです！

ぜひ爽やかな蔵王高原へ出掛けてみてはいかがでしょうかでしようか。

(川口豊)



編集後記

新年度に入りひと月経過しました。入学、就職などで新たな世界に進まれた皆様も、新しい環境で活躍のことと存じます。疲れも出てくる時期でもありますので、ご自愛の上、更なる飛躍をご祈念申し上げます。さて先月、市内10力所の会場において開催しました議会報告会には、大変お忙しいなか、多くの皆様からご参加いただきましたことに改めて感謝申し上げます。

皆様からは、地域の課題や市勢発展に向けてのお考えなど、多くの貴重なご意見や課題、要望を伺いました。議員一同、今後の議会活動をととして、皆様のご意見が市政に反映されるよう努めてまいります。

市議会といたしましては、常に皆様の声をお聴きしながら、市民の皆様と行政を繋ぐ役割を果たすとともに、市執行部と更に議論を深めてまいります。市議会だよりにつきましても引き続き御愛読をよろしくお願いいたします。(佐藤)

市議会を傍聴してみませんか

次の定例会は、
**6月10日から
24日まで**
の予定です。

※詳しくは、議会事務局
(☎672-1111 内線251)
までお問い合わせください。